**誓 約 書**

　私は、四国中央市知的財産権取得事業費補助金（以下「補助金」という。）の交付を申請するに当たり、下記の内容について誓約します。

　また、貴職において必要と判断した場合に、申請書類に記載された情報を国、愛媛県、四国中央市、警察、税務機関に提供することについて同意します。

記

１　当該申請について

（１）補助金の交付を受けた後も、四国中央市において事業を継続する意思があります。

（２）申請内容は事実に相違なく、申請要件を満たしています。虚偽が判明した場合は、補助金の返還及び加算金の支払いに応じるとともに、事業者名等を公表されることに同意します。

（３）四国中央市知的財産権取得事業費補助金交付要綱第３条の各号に該当します。

（４）四国中央市から申請内容及び審査に関する検査・報告・是正のための依頼・措置の求めがあった場合は、これに応じます。また、本事業の効果検証のための調査にも応じます。

２　暴力団排除に関して

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体。以下同じ。）の、代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が四国中央市暴力団排除条例（平成23年四国中央市条例第30号）第２条第３号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団員等が当社の経営には事実上参画していません。

　年　　月　　日

四国中央市長　篠原　 実　様

所在地又は住所

名称

代表者職氏名　